

事業番号	06 05 02	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園事業	部局	環境部	課・室	自然保護課	
		実施期間	S33 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり 4-5 地球環境への貢献					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○自然公園を自然資源として有効利用を図るため、魅力ある自然公園づくりを目指し、保護とのバランスを考慮しつつ地方創生に資するような利用促進に向けた取組みを進める必要がある。	30年度 決算額	188,258 千円
	○世界水準の山岳高原観光地づくりに向け、自然公園内において重要な役割を持つ登山道をはじめとする施設整備を早急に進める必要がある。	職員数	13.90 人
目指す姿	県内の自然公園がもつ美しく豊かな自然環境や風致景観を保全しつつ、その魅力を広く発信し、自然公園を満喫するために国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。 (主な実施内容:自然公園管理、登山道等施設整備など)		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	29年度	30年度		達成状況
予算額	前年度繰越	45,733	50,230	93,408						
	当初予算	216,010	183,643	211,618						
補正予算	-53,257	53,214								
合計(A)	208,486	287,087	305,026							
Aの 財源	一般財源	59,798	96,115	85,159	①	自然公園利用者数	3,676万人	3,683万人	集計中 (10月)	
	県債	7,000	1,000	0	②	登山道の要整備箇所 の解消数(累計)	143箇所	213箇所	213箇所	達成
	国庫支出金	114,789	155,045	130,641	③	環境配慮型トイレの整備率	80%	81%	82.7%	達成
	その他	26,899	34,927	89,226						
決算額(B)	155,053	188,258								
概算 人件 費	職員数(人)	13.9	13.90	13.9						
	概算人件費(C)	112,618	114,230	114,230						
概算事業費(B(A)+C)	267,671	302,488	419,256							
備考					成果指標 設定理由	①自然公園を訪れる人の指標として自然公園利用者数を成果指標に設定 ②平成25年度に全国に先駆けて実施した登山道等一斉調査及び平成29年度に実施した追加調査により、施設損傷箇所、荒廃箇所等の全県下の要整備箇所は493箇所となっていることから解消数を成果指標に設定 ③自然公園内の環境配慮型トイレへの整備率を成果指標に設定				

目標に対する 成果の状況	②県が定めた「山岳の環境保全及び適正利用の方針」に則り、各山域の将来像を目指した登山道整備を推進するとともに、累計213箇所(H30年度70箇所)の登山道の危険箇所を解消することができた。 ③自然環境整備支援事業(国立公園整備)で安曇野市合戦小屋休憩所トイレを改修、県立自然公園整備支援事業で木曾町二ノ池本館のトイレを整備し、「山小屋のし尿処理等に関するアンケート調査」を実施して現況把握に努めた。
-----------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのようにし ていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	課題	今後の方向性
	自然公園を取り巻く自然的・社会的環境変化に起因する問題の把握と、各地域の実情に応じた公園管理や施設整備など、きめ細やかな対応策の検討が課題である。	自然公園の保護と適正な利用を図るため、保護団体や山小屋事業者、市町村等の地域関係者との協働により、各公園・各地域の実情に応じた公園管理や登山道等の施設整備を進める。	

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		自然公園管理事業費	自然公園の管理、自然保護センターの運営、エコツアーリズムの普及・拡大及び魅力ある自然公園づくりを行う	6.50	37,516	34,231	87,903
2		自然公園施設等整備事業	自然公園等における固有施設の補修及び改修を行う	2.00	7,834	9,680	15,233
3		自然環境整備支援事業	自然公園等で市町村及び山小屋事業者が行う施設整備に対して支援する	1.30	62,715	72,678	59,983
4		民間との協働による山岳環境保全事業	民間企業等の寄付金を活用し山岳環境保全活動に対して支援する	1.60	11,550	9,759	18,026
5		県立自然公園整備支援事業	県立自然公園で市町村及び山小屋事業者等が行う歩道及びトイレ整備に対して支援する	0.50	12,700	9,445	6,790
6		登山道等緊急整備支援事業	山岳関係者で将来像を共有した登山道整備に対して支援する	2.00	51,328	52,465	23,683
合計				13.90	183,643	188,258	211,618

事業改善シート附表

当初要求
 当初予算案
 補正予算案
 点検

事業番号	事業名	自然公園事業				部局	環境部	課・室	自然保護課		
06 05 02											
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度			
							当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
1	自然公園管理事業	自然保護センター管理運営事業	委託	県下4か所の自然保護センターの管理、運営を行う	霧ヶ峰自然保護センターの直営管理を実施 乗鞍、美ヶ原、志賀高原の自然保護センターの管理を市 町村へ委託（2市町）	計画通り ○	9,200	9,339	9,339		8,106
2	自然公園管理事業	自然保護センター緊急修繕	直接	自然保護センターの損傷箇所等について、緊急に修繕・ 改修を行う	優先度の高い箇所の修繕を実施（2か所）	計画通り ○	1,020	3,712	3,712		2,597
3	自然公園管理事業	信州ネイチャーセンター構築事業 自然保護センター機能強化検討経費	委託	人と自然とのふれあいを一層推進するための施設として 自然保護センターの機能強化を図るため、さらなる活用 方法の検討を行う	信州ネイチャーセンター基本方針の策定（9月）、霧ヶ 峰自然保護センター機能強化方針の検討（3月）	計画通り ○	0	8,786	5,282		5,281
4	自然公園管理事業	信州ネイチャーセンター構築事業 信州の自然保全・活用・価値発信 事業経費	委託	自然資源の希少性・価値を科学的に実証するための調 査・研究を行う	集約した研究結果を情報発信するためウェブサイトの制 作	計画通り ○	0	1,844	1,844		1,518
5	自然公園管理事業	国立公園等自然環境保全対策事業	直接	国立公園に公園管理員を配置し、美ヶ原周辺における植 生被害対策などを行う	八ヶ岳中信高原国立公園（美ヶ原）で公園管理員を配置 し植生被害対策などを実施（7月～10月）	計画通り ○	563	580	580		580
5	自然公園管理事業	自然保護レンジャー研修会経費	直接	自然公園の利用指導等を行うボランティアに対する研修 会を実施する	レンジャー研修会を小諸にて2回実施した。 （合計101名が参加）	計画通り ○	681	1,060	1,060		1,021
6	自然公園管理事業	美ヶ原台上施設管理	直接	公園管理に必要な管理小屋の敷地借上げを行う	公園管理に必要な資材等の物置場などで使用している敷 地の借地料の支払	計画通り ○	4	4	4		3
6	自然公園管理事業	美ヶ原台上施設管理	委託	衛生上必要なトイレの手洗い水の給水確保のため給水施 設管理を行う	美ヶ原高原の給水確保のための給水施設の管理を委託 （委託先：美ヶ原牧場畜産農業協同組合）	計画通り ○	216	216	216		242
6	自然公園管理事業	魅力ある自然公園づくり事業 公園計画作成委託費	委託	聖山高原県立公園の公園計画の更新を行う	聖山高原県立公園の公園計画の更新を実施した。 （委託先：日本工営株）	計画通り ○	16,177	6,146	6,146		5,711
6	自然公園管理事業	魅力ある自然公園づくり事業 地域会議開催経費	直接	県立自然公園の協働型管理運営のための地域会議を設 置・開催する。	県立自然公園の協働型管理運営のための地域会議（中ア 1回、御岳1回、聖山1回）を開催した。	計画通り ○	1,621	327	327		82
6	自然公園管理事業	魅力ある自然公園づくり事業 県立自然公園等活用検討経費	委託	県立自然公園等の指定促進等に向けた検討を行う	県立自然公園等の指定促進等に向けた検討を全3回開催 した。	計画通り ○	0	5,557	4,985		4,363
6	自然公園管理事業	各種負担金	負担 金	上高地地区、乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適 正化と安全確保を図るため、各協議会の活動に対し支援 する	各協議会の活動に対し負担金を支払 （6団体）	計画通り ○	2,750	2,750	2,750		2,750
6	自然公園管理事業	山岳地域の持続的利用に向けた国 際シンポジウム開催事業	直接	筑波大学と環保研との連携協定を記念した国際シンポジ ウムの開催	国際シンポジウムの開催（4月）	計画通り ○	0	241	241		241
6	自然公園管理事業	経常経費	直接	電気代、コピー代等	電気代、コピー代等	計画通り ○	1,046	1,030	1,030		1,736
6	自然公園施設等整備事業	県有施設修繕	直接	自然公園内の県有施設（歩道等）整備を実施する（2路 線）	県有施設である上信越自然歩道、中信高原線歩道、中部 北陸自然歩道の改修を実施した。	計画通り ○	10,297	10,834	7,834		9,680
6	自然環境整備支援事業	自然環境整備支援事業補助金	補助 金	国立、国立公園内の市町村管理自然公園施設の改修及び 長距離自然歩道施設の改修への補助（10箇所）	国立公園整備事業： トイレ改修1市 1事業 歩道整備等4市町村4事業 国立公園等整備事業：歩道整備等4市町村5事業	計画通り ○	93,031	67,715	62,715	14,415	72,678

事業番号	事業名	自然公園事業			部局	環境部	課・室	自然保護課				
06 05 02												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施 状況	29年度	30年度				
							当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）	
6	民間との協働による山岳環境保全事業	民間との協働による山岳環境保全事業補助金	補助金	・自然公園内で市町村等が管理する自然公園施設の改修等への補助（4箇所） ・山小屋事業者が行う自然公園内の登山道維持管理への補助（2箇所）	市町村等が管理する登山道の整備4市町 管理者不明確な登山道の維持管理への資材補助2団体	計画通り ○	7,000	11,550	11,550	-1,676	9,759	
6	県立自然公園整備支援事業	県立自然公園整備支援事業補助金	補助金	・県立自然公園内の市町村及び山小屋事業者が管理する歩道及びトイレの改修への補助（2箇所）	トイレ整備 1町 （トイレ整備繰越 1町）	計画未済 △	21,998	12,700	12,700	-984	9,445	
6	登山道等緊急整備支援事業	登山道等緊急整備支援事業補助金	補助金	山岳関係者で将来像を共有した登山道整備に対する支援（12路線）	登山道整備11市町村14事業	計画通り ○	50,086	51,000	51,000	41,459	52,266	
6	登山道等緊急整備支援事業	登山道等緊急整備支援事業事業	直接	山域ごとの取組や課題等の共有を図る山岳環境連絡会の実施（2回開催）	連絡会2回開催、現地研修会1回開催	計画通り ○	320	328	328		199	
合 計								216,010	195,719	183,643	53,214	188,258